

(社) 都市住宅学会学術委員会
2003年 1月 15日制定
2005年 1月 14日改訂
2005年 12月 15日改訂
2007年 12月 21日改訂
2008年 12月 19日改訂
2010年 9月 27日改訂
2019年 9月 26日改訂

1. 本文は、和文・英文のいずれかとする。

2. 原稿ページ数

- (1) 学術講演会研究発表論文・論説(審査付き・一般・報告)の原稿ページ数は、4～6 ページ (1 ページ: 和文 2100 字、英文 700words) とする。修正論文については、修正要求に応えるために増えてしまう場合は 8 ページまでとする。
- (2) 『都市住宅学』研究論文・論説(学術講演会論文・論説を除く)の原稿ページ数は、4～10 ページとする。修正論文については、修正要求に応えるために増えてしまう場合は 12 ページまでとする。
- (3) 質疑討論の原稿ページ数は、2 ページ以内とする。

3. 和文形式の場合

(1) 1 ページ目に以下を記述する。

① 論文題目 (和文及び英文) なお質疑討論及び回答の場合は、論文題目に代えて以下を記述する。

質疑討論…… 1 行目: 「(討論対象の論文題目)」に対する討論

2 行目: (討論対象論文の著者名、掲載号、掲載年月)

回答…………… 1 行目: 『(討論対象の論文題目)」に対する討論』への回答

2 行目: (討論対象論文の著者、掲載号、掲載年月)

3 行目: (質疑討論の著者名、掲載号、掲載年月)

② 著者名 (和文及び英文) [正原稿では記載、副原稿では空欄]

③ 英文アブストラクト (200words 以内 フォント: Times New Roman)

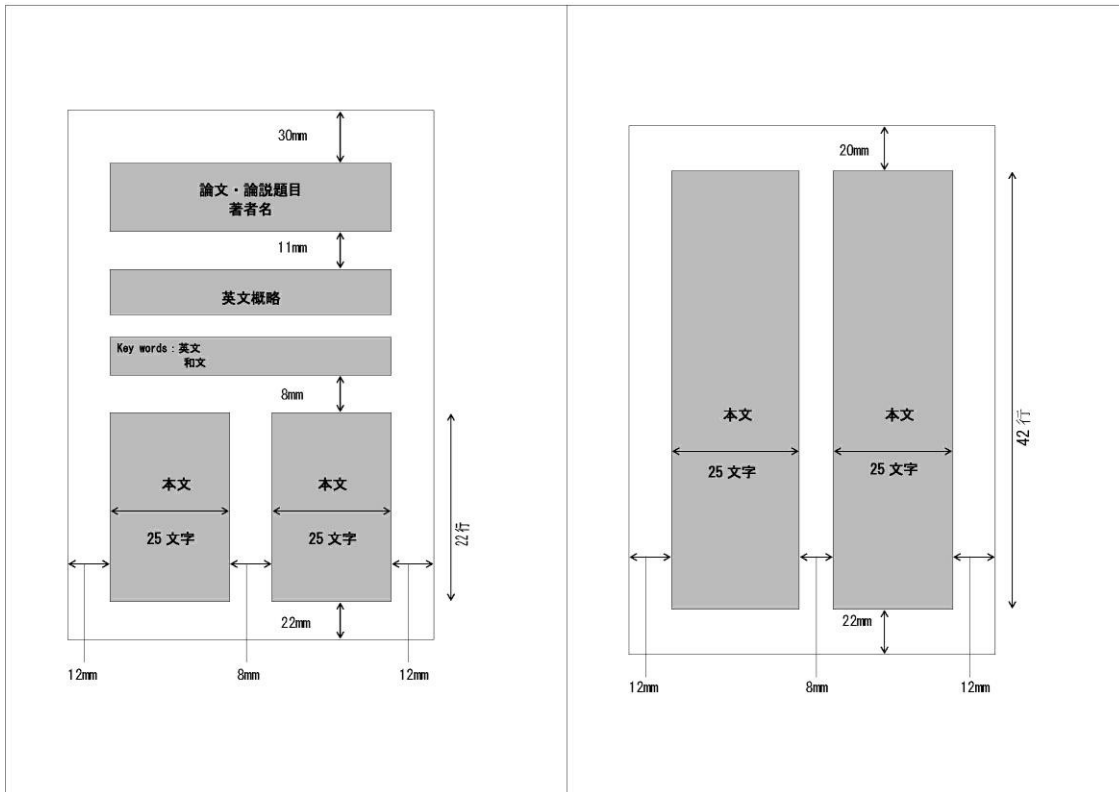
④ キーワード (和文及び英文) イタリック体で “Key words” のタイトルを付け、上に英文、下に和文を対応させ、カンマで区切って列挙する。3～5 語でかつ全体が 2 行以内に収まるように配置すること。

例) *Key words*: resale, community, civil law 転売、コミュニティ、民法

⑤ 著者の所属 (和文及び英文) [正原稿ではページの欄外の脚註に記載、副原稿では空欄]

(2) 原稿は、所定の書式と一致するように書式設定した上、モノクロで作成し pdf ファイルに変換したものとする。pdf ファイルはそのまま版下として用いることができるよう十分な解像度を持つこと。レイアウトは下図を参照すること。

(原則として、英文フォントは Times New Roman、和文フォントは MS 明朝とする。)



4 英文形式の場合

(1) 1 ページ目に以下を記述する。

① 論文・論説題目 (英文)

なお質疑討論及び回答の場合、和文の場合と同様とする。

② 著者名 (英文) [正原稿では記載、副原稿では空欄]

③ 英文アブストラクト (200words 以内)

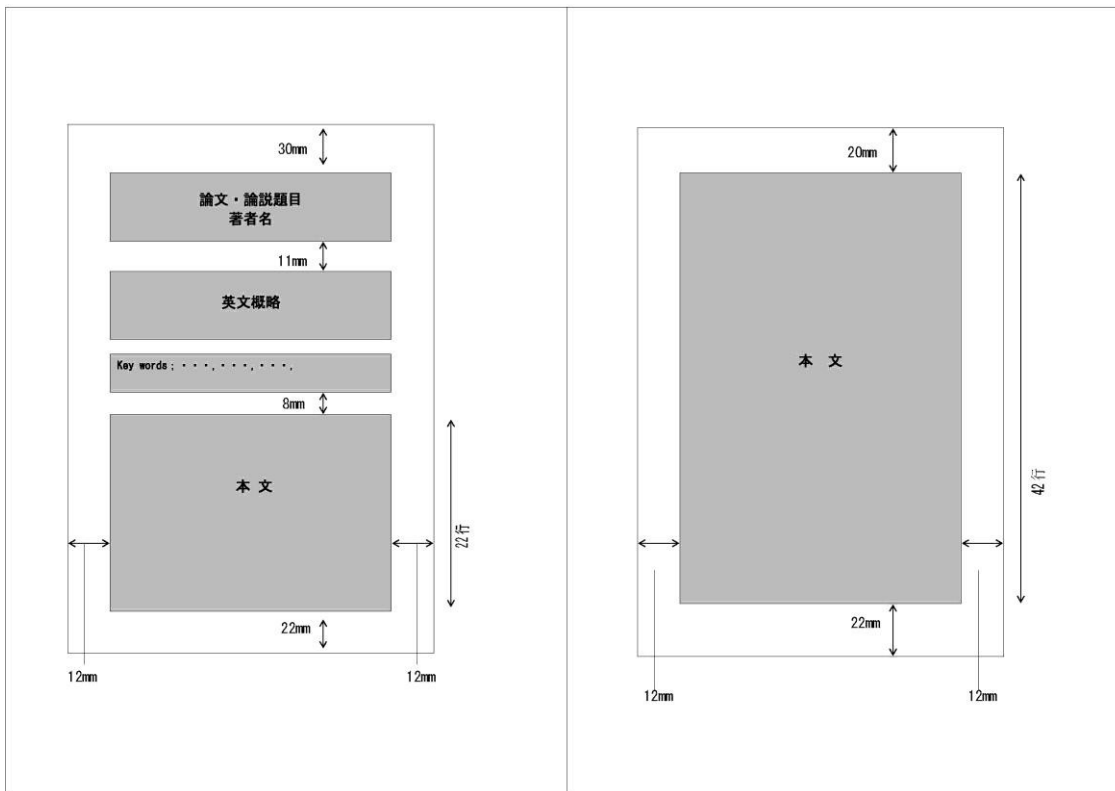
④ キーワード (英文) イタリック体で “*Key words*” のタイトルを付け、3~5 語でかつ全体が 1 行以内に収まるように配置すること。

例) *Key words* : resale, community, civil law

⑤ 著者の所属 (英文) [正原稿ではページの欄外の脚註に記載、副原稿では空欄]

(2) 原稿は、所定の書式と一致するように書式設定した上、モノクロで作成し pdf ファイルに変換したものとする。pdf ファイルはそのまま版下として用いることができるよう十分な解像度を持つこと。レイアウトは下図を参照すること。

(原則として、英文フォントは Times New Roman とする。)



5. 執筆要領

- (1) 原稿の書き方は、題目、英文概略、キーワード、本文、参考文献、補遺、註の順で書く。
- (2) 引用は著者（年）の形で行う。
- (3) 参考文献は参照した文献をアイウエオ順または ABC 順に並べる。ただし、どちらかに統一し、下記のようにする。

- ・ 著者名（西暦年号）「論文名」『雑誌名』巻（号）、最初のページ-最後のページ
- ・ Author (Year) "Title" Journal, Vol.(No.), First Page-Last Page
- ・ 著者名（西暦年号）『書籍名』出版社、出版地
- ・ Author (Year) Book Title, Publisher, Place

- (4) 番号のふりかたは、原則として下記のようにする。

1. 章番号

- (1) 章番号（必要な場合に付する）
 - ① 節番号……大きな区切り
 - 1) 小節番号……次に大きな区切り
 - ① 細目番号……列挙して説明する時

- (5) 表はタイトルを表の上につける。図はタイトルを図の下につける。

6. 投稿の方法

論文・論説の投稿は原則として、メールによる添付ファイルによることにする。原稿は、全て pdf ファイル（モノクロ）に変換し、投稿時に以下のものを提出すること。

- (1) 正原稿（著者名、所属などの情報が記入されているもの）、pdf ファイル（モノクロ）
- (2) 副原稿（著者名、所属などの情報が伏せられているもの）、pdf ファイル（モノクロ）
- (3) [研究発表登録申込書(doc)] もしくは[投稿原稿審査申込書(doc)]の pdf ファイル（モノクロ）

7. 以上